

「東北地方太平洋沖地震」  
を踏まえた当面の対応について

平成 23 年 3 月 31 日  
科学技術政策担当大臣  
総合科学技術会議有識者議員

今般、東北地方太平洋沖地震とそれに伴う大津波により、幾多の尊い命が失われる大変甚大な被害が発生しました。亡くなられた方に心から哀悼の意を表すとともに被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

この国難に対し、国民とともに、政府は全力を挙げて被災地の救難、復旧・復興の支援に取り組んでいるところです。今回の災害の経済社会への多大な影響を踏まえ、科学技術政策においては、策定途上にあつた第4期科学技術基本計画の再検討を行い、これまで培ってきた知識と成果を活用するなど、科学技術が果たすべき役割を明確化し、この難局の克服に貢献していきます。